



Q : 文献情報を上手に管理したいのですが、いい方法ありませんか？



研究のため、また論文執筆のためには、参考にする資料の探し方や文献情報データベースの使い方を学ぶことが重要です。研究が進めば進むほど、読むべき文献の数も増えていきます。そこで大事になるのが、自分が読んだ（これから読む）文献の管理です。


書類などをキチッと分類・整理して、必要な時に取り出せるようにしておく。文献情報も同じように管理できたらとても楽ですよ。いい方法があります。

A 1 : 文献管理ツールが便利です。

- ★今まで読んだ文献やこれから読むべき文献の論文リスト作成
- ★作成中の論文やレポートに参考文献一覧を作成
- ★データベース検索結果画面からの文献情報取り込み

このようなことが簡単な操作でできる、便利な文献管理ツールを少し紹介します。（他にも有料・無料のものが数多くあります。自分に合った文献管理ツールを見つけて、研究や論文執筆を進めてください。）

RefWorks (レフワークス)

- ・ Webで文献管理ができ、多数のデータベースからの文献情報の直接インポートに対応しています
- ・ 筑波大学構成員は無料で利用できます
- ・ 附属図書館トップページ (<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/>) 右上の  RefWorks からアクセス
- ・ 毎年、附属図書館でRefWorks講習会も実施

Mendeley (メンデレー)

- ・ Webとデスクトップ両方で文献の管理が可能です
- ・ SNS的な機能もあり、他のユーザーとの情報共有も簡単です
- ・ 一定容量までは無料で利用できます
- ・ 説明およびアカウント作成は <http://www.mendeley.com/> をご覧ください

A 2 : 文献管理のコツを知ることです。

さらに文献管理のTips (コツ) を知っておけば効果的です。附属図書館では文献の探し方や管理、利用のTipsがわかるセミナーを開催します。文献管理ツールとしてMendeleyも紹介します。

研究に取り組む大学院生はもちろん、卒論を控えた学群生も、Mendeleyアドバイザーでもある講師が研究活動を進める中で得た、文献管理のTipsが聞けるチャンスです！

文献管理Tipsセミナー – Mendeleyを使って –

日時：2013年7月16日 (火) 15:30~16:30

場所：中央図書館2F コミュニケーションルーム

講師：吉田光男

(筑波大学 大学院生 システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻)

席に限りがありますので、事前のお申し込みをおすすめします。お申し込みは下記URLからお早めに！
<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/reference/orientation/application-form.html>